

「産業交流展2006」 開催される

～ 586の中小企業・協同組合・団体等が出展～

- 主催：東京都、東京都中央会ほか -



テープカット

東京都をはじめ、東京都中小企業団体中央会、東京商工会議所など、都内中小企業関係団体主催による「産業交流展2006」が10月19日（木）・20日（金）の2日間、東京ビッグサイトにて開催された。展示ホールには今後成長が期待される4つの産業分野である「情報」「環境」「医療・福祉」「機械・金属」において多様な製品・技術の展示と交流を目的として、連携県市（神奈川県、千葉県、埼玉県等）や海外からの出展を含む、586の中小企業・協同組合・団体等が出展した。同ホールでは海外企業・海外販路開拓支援コーナー、試験研究機関・産学連携コーナー、東京デザインマーケット、マッチングステーションなどの特設企画コーナーも設置された。19日に行われた開会式には関谷保夫・東京都副知事、大村功作・東京都中央会会長をはじめとする主催、共催団体等の代表者が出席した。主なイベントとしては19日の石原都知事が出席した「東京都ベンチャー技術大賞表彰式」を皮切りに、田原総一郎氏の基調講演などが2日間にわたり開催され、多くの中小企業関係者や都民が訪れた。